

令和4年度（2022年度）決算報告

令和4年度（2022年度）活動計算書

令和3年10月1日から令和4年9月30日まで

特定非営利活動法人 日本分子生物学会

科 目		金 額	
I 経常収益			
1 受取入会金			
正会員受取入会金	318,000		
学生会員受取入会金	1,126,000		
		1,444,000	
2 受取会費			
正会員受取会費	50,695,000		
学生会員受取会費	8,586,000		
賛助会員受取会費	960,000		
シニア会員受取会費	267,000		
次世代教育会員会費	71,500	60,579,500	
3 受取寄付金	6,062,000	6,062,000	
4 受取助成金	2,200,000	2,200,000	
5 事業収入			
(1)学術集会、研究発表会、講演会の開催等による分子生物学に関する学術研究事業	133,705,590		
(2)分子生物学に関する機関誌及び論文図書等の発行事業	20,881,277		
(3)その他目的を達成するために必要な事業	1,468,500	156,055,367	
6 その他収益			
受取利息	2,057		
雑収入	88,200	90,257	
経常収益計			226,431,124
II 経常費用			
1 事業費			
(1)人件費			
給与手当	11,400,577		
法定福利費	1,805,861		
福利厚生費	27,228		
人件費計	13,233,666		
(2)その他経費			
業務委託費	77,425,779		
編集業務費	4,381,031		
印刷費	8,660,670		
通信運搬費	3,341,007		
旅費交通費	1,867,586		
会議費	713,042		
支払手数料	2,111,621		
消耗品費	1,915,446		
会場費	56,336,871		
機材費	24,820,202		
諸会費	60,000		
広報費	0		
補助金	2,000,000		
雑費	907,732		
租税公課	856,126		
寄付金支出	0		
その他経費計	185,397,113		
事業費計		198,630,779	
2 管理費			
(1)人件費			
給与手当	18,009,062		
法定福利費	2,848,429		
福利厚生費	42,951		
人件費計	20,900,442		
(2)その他経費			
事務所家賃	3,781,162		
業務委託費	2,116,400		
会員管理システム運用管理費	2,735,282		
印刷費	1,651,890		
通信運搬費	2,628,831		
旅費交通費	1,068,280		
会議費	13,242		
支払手数料	1,900,708		
消耗品費	347,799		
雑費	791,906		
租税公課	223,800		
退職給付引当金繰入	1,960,200		
その他経費計	19,219,500		
管理費計		40,119,942	
経常費用計			238,750,721
当期正味財産増加額			△ 12,319,597
前期繰越正味財産額			199,330,778
次期繰越正味財産額			187,011,181

(単位：円)

令和4年度（2022年度）貸借対照表

令和4年9月30日現在

特定非営利活動法人 日本分子生物学会

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金	189,188,067		
前払費用	10,937,769		
立替金	8,416,767		
流動資産合計		208,542,603	
2 固定資産			
工具器具備品	1		
敷金	1,802,000		
固定資産合計		1,802,001	
資産合計			210,344,604
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	111,833		
未払法人税等	70,000		
未払消費税	153,200		
前受会費	332,500		
前受金	1,000,000		
預り金	584,690		
流動負債合計		2,252,223	
2 固定負債			
退職給付引当金	21,081,200		
固定負債合計		21,081,200	
負債合計			23,333,423
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		199,330,778	
当期正味財産増加額		△ 12,319,597	
正味財産合計			187,011,181
負債及び正味財産合計			210,344,604

(単位：円)

令和4年度(2022年度) 財産目録

令和4年9月30日現在

特定非営利活動法人 日本分子生物学会

科 目		金 額	
I	資産の部		
1	流動資産		
	現金預金		
	現金	35,147	
	郵便振替 00110-1-901302	13,112,013	
	普通預金 三菱 UFJ 銀行 春日町支店	1,664,295	
	普通預金 三菱 UFJ 銀行 所沢支店	3,373,356	
	普通預金 三菱 UFJ 信託銀行 上野支店	225,464	
	普通預金 三井住友銀行 飯田橋支店	54,322,668	
	普通預金 三井住友信託銀行 芝営業部	353,113	
	普通預金 みずほ銀行 本郷支店	102,011	
	定期預金 三菱 UFJ 銀行 春日町支店	30,000,000	
	定期預金 三井住友銀行 飯田橋支店	30,000,000	
	定期預金 三菱 UFJ 信託銀行 上野支店	10,000,000	
	定期預金 三井住友信託銀行 芝営業部	36,000,000	
	定期預金 みずほ銀行 本郷支店	10,000,000	
	前払費用 事務所家賃 10 月分	324,769	
	前払費用 2022 年分 Genes to Cells オンライン費用	5,509,110	
	前払費用 第 45 回年会開催補助金	5,000,000	
	前払費用 学会事務所 火災保険 AIG 損保	31,890	
	前払費用 新理事会準備会議会場費	72,000	
	立替金 編集経費 (2022 年 1 月分以降)	8,416,767	
	流動資産合計	208,542,603	
2	固定資産		
	工具器具備品 電話取付一式	1	
	敷金 学会事務所・編集室	1,802,000	
	固定資産合計	1,802,001	
	資産合計		210,344,604
II	負債の部		
1	流動負債		
	未払金 通信運搬費(ひかり電話, メールサーバ)	38,919	
	未払金 通信運搬費 (ヤマト運輸)	1,628	
	未払金 通信運搬費(NTT コミュニケーション)	5,250	
	未払金 印刷費 (コピーカウンター料)	54,156	
	未払金 雑費 (外部倉庫)	11,880	
	未払法人税等	70,000	
	未払消費税	153,200	
	前受会費 令和 5 年度以降会費	332,500	
	前受金 GTC 編集費・出版社補助金	1,000,000	
	預り金 源泉所得税	177,690	
	預り金 誤入金(ワケンビーテック(株)より 10/7 返金)	407,000	
	流動負債合計	2,252,223	
2	固定負債		
	退職給付引当金	21,081,200	
	固定負債合計	21,081,200	
	負債合計		23,333,423
III	正味財産の部		
	前期繰越正味財産	199,330,778	
	当期正味財産増加額	△ 12,319,597	
	正味財産合計		187,011,181
	負債及び正味財産合計		210,344,604

(単位: 円)

令和4年度（2022年度）計算書類の注記

特定非営利活動法人 日本分子生物学会

1. 重要な会計方針

計算書類の作成は、NPO 法人会計基準（2010 年 7 月 20 日 2011 年 11 月 20 日一部改正 NPO 法人会計基準協議会）によっております。

(1) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産の減価償却は定率法を採用しております。

(2) 引当金の計上基準

退職給付引当金は従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき当期末に発生していると認められる金額を計上しております。

なお、退職給付債務は期末自己都合要支給額に基づいて計算しております。

(3) 消費税等の会計処理

消費税等の会計処理は、税込方式を採用しております。

2. 事業費の内訳

別紙（44 頁参照）

3. 固定資産の増減内訳

（単位：円）

科目	期首取得価額	取得	減少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
工具器具備品	955,847	0	0	955,847	△ 955,846	1
敷金	1,802,000	0	0	1,802,000	0	1,802,000
合計	2,757,847	0	0	2,757,847	△ 955,846	1,802,001

【監査報告】

令和4年度（2022年度）決算に関して、令和4年10月28日、独立監査人 宮城秀敏公認会計士の監査を受けました。その計算書類が、我が国において一般に公正妥当と認められる会計基準に準拠して、令和4年度の収支、正味財産増減の状況及び同年度末日現在の財政状態をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。との監査報告書の提出を受けました。その後、同年11月9日に荒木弘之監事、石野史敏監事による監査を終了しました。（両監事による会計監査は、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きにより行われた）ここにご報告いたします。

特定非営利活動法人 日本分子生物学会

第22期理事長 白 髭 克 彦

理事（会計幹事）東 山 哲 也

2022 年度事業費の内訳

特定非営利活動法人 日本分子生物学会
(単位：円)

科 目		(1)学術集会、研究発表会、講演会の開催等 による分子生物学に関する学術研究事業				(2)分子生物学に関する機関誌及び論文図書等の発行事業				(3)その他の目的を達成するために必要な事業				合 計	
		第44 回年会	年会その他 (講演・ヒストリア 冊子)	年会その他 (年会 アンケート等)	国際会議支援	会報発行	Genes to Cells 編集	Genes to Cells オンライン	ホームページ 関係	社会貢献・ 教育活動	各種委員会 (キャリアパス・ 男女共同参画・ その他)	事業費その他 (研究旅費・ その他)			
I 経常収益															
1. 受取入会金		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,444,000	1,444,000
2. 受取会費		0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	60,579,500	60,579,500
3. 受取寄付金		6,062,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6,062,000	0	6,062,000	0
4. 受取助成金		2,200,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,200,000	0	2,200,000	0
5. 事業収入															
	(1)学術集会、研究発表会、講演会の開催等による分子生物学に関する学術研究事業	133,705,590	0	0	0	0	0	0	0	0	0	133,705,590	0	133,705,590	0
	(2)分子生物学に関する機関誌及び論文図書等の発行事業	0	0	0	0	0	20,881,277	0	0	0	0	20,881,277	0	20,881,277	0
	(3)その他の目的を達成するために必要な事業	275,000	275,000	0	0	0	0	0	1,193,500	0	0	1,468,500	0	1,468,500	0
事業収入計		133,705,590	275,000	0	0	0	20,881,277	0	1,193,500	0	0	156,055,367	0	156,055,367	0
6. その他収益		0			0	0	0	0	0	0	0	0	0	90,257	90,257
経常収益計		141,967,590	275,000	0	0	0	20,881,277	0	1,193,500	0	0	164,317,367	0	164,317,367	226,431,124
II 経常費用															
(1) 人件費															
	給与手当	3,072,933	0	0	0	678,240	810,210	0	1,356,481	1,488,450	3,655,143	339,120	11,400,577	18,009,062	29,409,639
	法定福利費	484,046	0	0	0	107,048	130,320	0	214,097	237,368	577,131	55,851	1,805,861	2,848,429	4,654,290
	福利厚生費	7,298	0	0	0	1,614	1,965	0	3,228	3,579	8,702	842	27,228	42,951	70,179
人件費計		3,564,277	0	0	0	786,902	942,495	0	1,573,806	1,729,397	4,240,976	395,813	13,233,666	20,900,442	34,134,108
(2) その他経費															
	事務所家賃	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,781,162	3,781,162
	業務委託費	69,164,819	0	396,000	0	0	0	5,687,040	1,936,000	0	240,380	1,540	77,425,779	2,116,400	79,542,179
	編集業務費	0	0	0	0	0	4,381,031	0	0	0	0	0	4,381,031	0	4,381,031
	会員管理システム運用管理費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2,735,282	2,735,282
	印刷費	5,912,220	781,760	0	0	1,963,500	0	0	0	0	0	3,190	8,660,670	1,651,890	10,312,560
	通信運搬費	2,341,886	0	0	0	999,121	0	0	0	0	0	0	3,341,007	2,628,831	5,969,838
	旅費交通費	1,812,586	9,000	0	0	0	0	0	0	0	11,000	35,000	1,867,586	1,068,280	2,935,866
	会議費	231,264	1,262	1,062	0	0	0	0	0	0	341,454	138,000	713,042	13,242	726,284
	支払手数料	2,077,550	0	660	0	0	0	0	0	0	0	33,411	2,111,621	1,900,708	4,012,329
	消耗品費	1,852,400	0	0	0	63,046	0	0	0	0	0	0	1,915,446	347,799	2,265,245
	会場費	56,336,871	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	56,336,871	0	56,336,871
	機材費	24,820,202	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24,820,202	0	24,820,202
	諸会費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10,000	50,000	60,000	0	60,000
	広報費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	補助金	0	0	0	2,000,000	0	0	0	0	0	0	0	2,000,000	0	2,000,000
	雑費	907,732	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	907,732	791,906	1,699,638
	租税公課	0	0	0	0	0	856,126	0	0	0	0	0	856,126	223,800	1,079,926
	寄付金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	特定預金支出（退職給付引当金）	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
経常費用計		165,457,530	792,022	397,722	2,000,000	3,025,667	5,237,157	5,687,040	1,936,000	0	602,834	261,141	185,367,113	19,219,500	204,616,613
増減額		△ 27,054,217	△ 517,022	△ 397,722	△ 2,000,000	△ 3,812,569	14,701,625	△ 5,687,040	△ 2,316,306	△ 1,729,397	△ 4,843,810	△ 656,954	△ 34,313,412	21,993,815	△ 12,319,597

※ 事業別の人件費（給与手当等）は担当業務別に合わせ、事業費の各科目に按分としています。
※ 別紙、第44 回年会決算の収支は、NPO 法人会計基準に基づき本事業内訳書にて科目振分けがなされています。

【補足資料】第44回分子生物学会横浜年会収支決算書

【収入の部】

(単位：円)

項	目	内	訳	金	額	備	考
I	参加費収入			44,337,500			
1	正会員 事前		11,000×2,256名	24,816,000			
2	学生会員 事前		3,000×1,666名	4,998,000			
3	学部学生 事前		500×114名	57,000			
4	非会員 事前		15,000×167名	2,505,000			
			(4,203名)				
5	正会員 後期 - 当日		13,000×400名	5,200,000			
6	学生会員 後期 - 当日		4,000×180名	720,000			
7	学部学生 後期 - 当日		500×438名	219,500			
8	非会員 後期 - 当日		17,000×372名	6,324,000			
			(1,391名)				
9	展示会参加者		2,000×49名	98,000			
II	主催団体補助金			10,000,000			
1	日本分子生物学会本部補助金Ⅰ			5,000,000		定額補助	
2	日本分子生物学会本部補助金Ⅱ			5,000,000		年会国際化支援	
III	プログラム販売			40,000			
1	オンライン要旨ID/PW (非会員)		10,000×4件	40,000			
IV	助成金			2,200,000			
1	ワーケーション・フォーラム開催助成 (冠費用)		100,000×19件	1,900,000			
2	「ERATO 胡桃坂クロマチンアトラスプロジェクト」後援費		300,000×1件	300,000		※市民公開講座 後援	
V	広告関係費			7,244,000			
1	ホームペーバー・バナー広告		2,233,000×1式	2,233,000			
2	シンポジウム協賛・プレゼンテーション (講演前)		176,000×5枠	880,000			
3	シンポジウム協賛・プレゼンテーション (講演後)		88,000×1枠	88,000			
	スクリーン広告		110,000×5枠	550,000			
4	スクリーン広告		88,000×1枠	88,000			
5	キャンペーンチラシ広告		930,000×1式	930,000			
6	チェスビンスポッサー		55,000×3枠	165,000			
7	Email ショット		2,255,000×1式	2,255,000			
	カタログスタンド広告		55,000×1枠	55,000			
VI	商業展示出展料			66,622,370			
1	シルバースポッサー		1式	1,870,000			
2	ブロンズスポッサー		1式	1,265,000			
3	Aタイプ (1次、3次)		390,500×126小間	49,203,000			
4	Aタイプ (2次)		407,000×13小間	5,291,000			
5	Bタイプ (1次、3次)		132,000×11小間	1,452,000			
6	ACタイプ		220,000×13小間	2,860,000			
7	Aタイプ (特別価格)		340,000×14小間	4,760,000			
8	NBRP 特別展示 (W1,980)		160,270×11小間	1,762,970			
9	NBRP 特別展示 (W900)		79,200×27小間	2,138,400			
10	オンライン展示		110,000×4枠	440,000			
VII	バイオテック/ロジ-セミナー			13,860,000			
1	バイオテック/ロジ-セミナー 共催費 (出展なし)		1,320,000×3枠	3,960,000			
2	バイオテック/ロジ-セミナー 共催費 (出展あり)		1,100,000×9枠	9,900,000			
VIII	寄付金・助成金			6,062,000			
1	安全・安心な横浜 MICE 開催支援助成金		3,000,000×1件	3,000,000			
2	日本製薬団体連合会		2,812,000×1件	2,812,000			
3	西端弘志先生		200,000×1件	200,000			
4	中川真一先生		30,000×1件	30,000			
5	株式会社藤本理化		20,000×1件	20,000			
IX	雑収入			1,001,720			
1	出展社電気利用料		1式	878,900			
2	託児室利用料		1式	43,000			
3	販売協力金 (日本旅行)		1式	79,670			
4	口座利息		1式	150			
X	収支差額補填金			13,489,940			
I	差額補填金			13,489,940		学会本体より	
	合		計	165,457,530			

●上記Ⅱ (本部補助金1,000万円) と X (本部補填金13,489,940円) を除く収入の合計141,967,590円
⇒本体会計の事業費内訳「年会」 経常収益計へ

【支出の部】

(単位：円)

項	目	金	額	備	考
I	事前準備関係費		27,237,851		
1	旅費・交通費		100,300		
2	庁費		27,137,551		
(1)	印刷費・制作費	15,764,040			
(2)	通信・運搬費	2,010,786			
(3)	会合費・旅費	10,136			
(4)	事務費	9,352,589			
II	当日運営関係費		121,084,600		
1	人件費		10,144,905		
2	旅費・交通費		1,245,650		
3	会場関係費		56,336,871		
4	機材・備品費		28,146,788		
5	看板装飾・ポスター・パネル費		8,264,850		
6	展示関係費		16,505,500		
7	招請関係費		440,036		
III	事後処理費		1,386,560		
1	会計監査費		330,000		
2	税理・会計事務経費		198,000		
3	オンライン要旨アーカイブ化費用		748,000		
4	会議費		110,560		
IV	業務委託費		15,748,519		
	合 計		165,457,530		

●上記支出の合計165,457,530円⇒本体会計の事業費内訳「年会」 経常費用計へ

監査報告書

特定非営利活動法人 日本分子生物学会
理事長 白髭 克彦 殿

令和4年 11月 9日

特定非営利活動法人 日本分子生物学会

監事

荒木 弘之

令和4年 11月 9日

特定非営利活動法人 日本分子生物学会

監事

石野 史敬

私たちは、日本分子生物学会の令和4年度における財産並びに収支の状況について監査を行った。帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続を用いて計算書類の正確性を検討した結果、計算書類は、財産並びに収支の状況を正しく示していると認める。

以上

独立監査人の監査報告書

令和4年10月28日

特定非営利活動法人 日本分子生物学会
理事長 白髭 克彦 殿

宮城公認会計士事務所

公認会計士

宮城秀敏

私は、特定非営利活動法人 日本分子生物学会 の 令和3年10月1日から令和4年9月30日までの令和4年度の計算書類、すなわち、活動計算書、貸借対照表及び財産目録について監査を行った。この計算書類の作成責任は理事者にあり、私の責任は独立の立場から計算書類に対する意見を表明することにある。

私は、我が国において一般に公正妥当と認められる監査の基準に準拠して監査を行った。監査の基準は、私に計算書類に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得ることを求めている。監査は、試算を基礎として行われ、理事者が採用した会計方針及びその適用方法並びに理事者によって行われた見積もりの評価も含め全体としての計算書類の表示を検討することを含んでいる。私は、監査の結果として意見表明のための合理的な基礎を得たと判断している。

私は、上記の計算書類が、我が国において一般に公正妥当と認められる会計基準に準拠して、特定非営利活動法人 日本分子生物学会 の令和4年度の収支、正味財産増減の状況及び同年度末日現在の財政状態をすべての重要な点において適正に表示しているものと認める。

特定非営利活動法人 日本分子生物学会 と私との間には、公認会計士法の規定により記載すべき利害関係はない。

以上